

輸血検査研修会報告書  
生涯教育研修会報告書  
学発番号 第11-010号

平成23年6月8日報告  
報告者:井上 和子  
所属:京都桂病院  
連絡先:075-391-5811

演題1 輸血検査基礎勉強会 輸血検査の基礎

講師1:井上 和子技師(京都桂病院)

日時:平成23年6月8日(水) 18:45 ~ 20:00

場所:京都保健衛生専門学校 視聴覚教室

分類:検体検査 052-20点

全体参加人数: 54人

会員参加人数: 42人

京臨技のみ参加者:6人

非会員参加人数: 6人

以下、講演内容など

今回の輸血検査基礎勉強会では、

1. 輸血検査法の原理・基本手技
2. 血液型検査
3. 不規則抗体検査
4. 交差適合試験

について講演を行った。

時期的に、今春から新たに輸血検査を始めた技師から、夏季の認定輸血検査技師試験を受ける者まで幅広い層の受講生が参加することがを想定された。

輸血検査では、手技に誤りがあると判定までも誤りとなり、輸血検査に関する知識が豊富であっても、そのあと決して正解にたどり着くことができない。そのため、講演の内容は基本手技をメインとし、初心者には基礎知識の習得を、中級者には判定までの手技についての再度の復習を目的とした。

血液型検査・不規則抗体検査・交差適合試験は実技講習会で行う内容でもあるため、原理や基本的操作の説明のみに重点を置いた。

今回の研修会後の実技講習会が3回予定されており、そのイントロダクションとして役立ったかと

思う。

平日の夜にもかかわらず予想以上の参加人数となり、輸血検査に対しての多くの検査技師たちの意欲が感じられる研修会となった。